

全豪選手権大会に出場する日本人選手団

チームとしては、今年初めて全豪選手権に出場する日本代表選手たち。このページでは強豪オーストラリアの選手に挑む、総勢23名を一挙にご紹介します!



Photo courtesy of Japan Lifesaving Association



日本代表選手と監督、選手団役員の皆さん

Photo courtesy of Japan Lifesaving Association

<プロフィール>

名前 (年齢)①所属クラブ ②主な競技種目 ③2006年全日本ライフセービング選手権での成績(BチームはU22の順位)
※敬称略 (50音順)

A チーム (フル代表)

伊藤 彩香 (22)

①日本大学SLC・九十九里LC②スイム、アイアンウーマン③サーフレース1位、アイアンウーマン2位

鈴木 郁蘭 (22)

①新島LC②ボード、サーフスキー③ボードレース1位、サーフスキー2位

中曽根 麻世 (24)

①九十九里LC②ボード、アイアンウーマン③ボードレース2位、アイアンウーマン1位

山口 公子 (21)

①東海大学CRESTLC・大磯LC②スプリント③ビーチスプリント1位

遊佐 雅美 (33)

①西浜SLC②ビーチフラッグス③ビーチフラッグス1位

植木 将人 (28)

①西浜SLC②ビーチフラッグス③ビーチフラッグス1位

鈴木 一也 (27)

①茅ヶ崎SLC②スイム③サーフレース1位

鈴木 祐輔 (28)

①湯河原LC②スキー③サーフスキー2位

長竹 康介 (24)

①西浜SLC②ボード、アイアンマン③ボードレース1位、アイアンマン1位

林 昌広 (29)

①湯河原LC②アイアンマン③アイアンマン2位

堀部 雄大 (23)

①二宮LC②ボード③ボードレース2位

本多 辰也 (30)

①東京消防庁LC・今井浜LC②スプリント③ビーチスプリント1位

B チーム (U22)

勝俣 閑 (22)

①日本体育大学LC・神津島LC②ボード③ボードレース3位(1位)

鈴木 絵里子 (22)

①日本大学SLC・九十九里LC②スキー③サーフスキー7位(1位)

豊岡 真紀 (21)

①日本体育大学LC・岩井LSC②ビーチスプリント③ビーチスプリント4位(1位)

眞船 麻由 (22)

①順天堂大学LC・勝浦LC②ビーチフラッグ③ビーチフラッグス2位

三木 玲奈 (19)

①東海大学CRESTLC・湯河原LC②アイアンウーマン③アイアンウーマン6位(1位)

渡会 明子 (19)

①神奈川大学LC・湯河原LC②スイム③サーフレース2位

井口 明彦 (19)

①日本大学SLC・九十九里LC②スイム③サーフレース2位

長井 隆昌 (21)

①早稲田大学LC・波崎SLC②アイアンマン③アイアンマン6位(1位)

野村 大和 (22)

①日本体育大学LC・鴨川LC③スプリント③ビーチスプリント2位

平井 邦明 (22)

①日本大学SLC・九十九里LC②ボード③ボードレース4位(1位)

吉田 真悟 (23)

①九十九里LC②ビーチフラッグ③ビーチフラッグス4位(1位)